

EIN DEUTSCHES REQUIEM OP.45

(日本語聖句は新共同訳聖書による)

I

《マタイによる福音書：第5章 第4節》

悲しむ人々は、幸いである、
その人たちは慰められる。

¹Selig ²sind, ³die ⁴da ⁵Leid ⁶tragen.

['zɛ:lɪç zɪnt di: da: laɪt 'tra:gən]

¹この上なくしあわせ²だ、
⁵悲しみを⁶いただいている^{3,4}者は。

¹denn ²sie ³sollen ⁴getröstet ⁵werden.

[den zi: 'zɔləŋ gə'trø:stət 've:rdən]

¹なぜなら²彼らは⁴慰め⁵られる³ことになっている。

《詩篇：第126篇 第5節》

涙と共に種を蒔く人は
喜びの歌と共に刈り入れる。

¹Die ²mit ³Tränen ⁴säen,

[di: mit 'trɛ:nən 'zɛ:ən]

³涙と²共に⁴種をまく¹者は

¹werden ²mit ³Freuden ⁴ernten.

['ve:rdən mit 'frɔydən 'ɛrntən]

³喜びと²共に⁴刈り取る¹だろう。

《詩篇：第126篇 第6節》

種の袋を背負い、泣きながら出て行った人は
束ねた穂を背負い
喜びの歌をうたいながら帰ってくる。

¹Sie ²gehen ³hin ⁴und ⁵weinen

[zi: 'gɛ:ən hɪn unt 'vamən]

¹彼らは^{2,3}出て行き⁴そして⁵涙を流す

¹und ²tragen ³edlen ⁴Samen

[unt 'tra:gən 'ɛdlən 'zɑ:mən]

¹そして³貴重な⁴種を²持っていく

¹und ²kommen ³mit ⁴Freuden

[unt 'kɔmən mit 'frɔydən]

¹そして⁴喜びと³共に²帰ってくる

¹und ²bringen ³ihre ⁴Garben.

[unt 'brɪŋən 'i:rə 'gɑrbən]

¹そして³彼らの⁴穀物の束を²持って来る。

II

《ペテロの第1の手紙：第1章 第24節》

こう言われているからです。

「人は皆、草のようで、

その華やかさはすべて、草の花のようだ。

草は枯れ、

花は散る。

しかし、主の言葉は永遠に変わることがない。」

¹Denn ²alles ³Fleisch ⁴es ⁵ist ⁶wie ⁷Gras

[den 'aləs flaiʃ es ɪst vi: gra:s]

¹なぜなら²すべての³肉体・人間

⁴それは⁷草の⁶よう⁵だ

¹und ²alle ³Herrlichkeit ⁴des ⁵Menschen

[unt 'alə 'hɛrliçkait des 'mɛnʃən]

¹そして⁴(定冠詞)⁵人間の²すべての³栄華は

¹wie ²des ³Grases ⁴Blumen.

[vi: des 'grɑ:zəs 'blu:mən]

²(定冠詞)³草の⁴花の¹ようだ。

¹Das ²Gras ³ist ⁴verdorret

[das gra:s ɪst fɛr'dɔrət]

¹(定冠詞)²草は^{3,4}枯れた

¹und ²die ³Blume ⁴abgefallen.

[unt di: 'blu:mə apgə'falən]

¹そして²(定冠詞)³花は⁴落ちた。

(枯れた, 落ちた, は完了形)

《ヤコブの手紙：第5章 第7節》

兄弟たち、主が来られるときまで忍耐しなさい。農夫は、秋の雨と春の雨が降るまで忍耐しながら、大地の尊い実りを待つのです。

¹So ²seid ³nun ⁴geduldig, ⁵lieben ⁶Brüder,

[zo zait nun gə'duldɪç 'li:bən 'bry:ðɛr]

¹それだから³今は⁴辛抱強く²していなさい、

⁵愛する⁶兄弟よ、

¹bis ²auf ³die ⁴Zukunft ⁵des ⁶Herrn.
[bis auf di: 'tsu:kunft des hern]
⁵(定冠詞)⁶ 主の ³(定冠詞)⁴ 来臨の ^{1,2}時まで。

¹Siehe, ²ein ³Ackermann ⁴wartet
['zi:ə am 'akərmən 'vartət]
¹見て理解しなさい,
²(冠詞)ある ³農夫は(次行の内容を)⁴待っているかを

¹auf ²die ³köstliche ⁴Frucht ⁵der ⁶Erde
[auf di: 'kœstliçə fruxt der 'e:rdə]
⁵(定冠詞)⁶ 大地の ²(定冠詞)³ 貴重な
⁴実り・収穫の ¹時まで

¹und ²ist ³geduldig ⁴darüber,
[unt ist gə'duldɪç da'ry:bər]
¹そして ⁴その間 ³辛抱強く ²して,

¹bis ²er ³empfahe ⁴den ⁵Morgenregen
[bis er emp'fa:ə den 'mɔrgənre:gən]
⁶und ⁷Abendregen.
[unt 'a:bəntre:gən]
²彼が ⁴(定冠詞)⁵ 前の雨(秋の雨)⁶ と
⁷後の雨(春の雨)を ³迎える ¹まで。
(前の雨はパレスチナで種を蒔く 10 月末から 11 月の雨のこと。後の雨は
3・4 月頃の雨で穀物の実りの時期の雨のこと。どちらも農夫にとっては待望
される天の恵み。)

《ペテロの第 1 の手紙：第 1 章 第 24 節》

Denn alles Fleisch es ist wie Gras
und alle Herrlichkeit des Menschen
wie des Grases Blumen.
Das Gras ist verdorret
und die Blume abgefallen.

¹Aber ²des ³Herrn ⁴Wort
['a:bər des hern vɔrt]
¹しかし ²(定冠詞)³ 主の ⁴言葉は

¹bleibet ²in ³Ewigkeit.
['blaiβət in 'e:viçkart]
³永遠 ²に ¹残る・続く。

《イザヤ書：第 35 章 第 10 節》
主に贖われた人々は帰って来る。
とこしえの喜びを先頭に立てて

喜び歌いつつシオンに帰り着く。
喜びと楽しみが彼らを迎え
嘆きと悲しみは逃げ去る。

¹Die ²Erlöseten ³des ⁴Herrn
[di: er'lø:zətən des hern]
³(定冠詞)⁴ 主に ¹(定冠詞)² 救済された者は

¹werden ²wieder ³kommen
['ve:rdən 'vi:dər 'kɔmən]
²再び ³来る ¹だろう

¹und ²gen ³Zion ⁴kommen ⁵mit ⁶Jauchzen;
[unt gen 'tzi:ɔn 'kɔmən mit 'jauχtsən]
¹そして ⁶歓声を ⁵あげて
³シオンに ²向かって ⁴やって来る

¹ewige ²Freude ³wird ⁴über ⁵ihrem ⁶Haupte ⁷sein,
['e:viçə 'frɔydə vɪrt 'y:bər 'i:rəm 'hauptə zain]
¹永遠の ²喜びが ⁵彼らの ⁶頭の ⁴上に
⁷ある ³だろう,

¹Freude ²und ³Wonne ⁴werden ⁵sie ⁶ergreifen,
['frɔydə unt 'vɔnə 've:rdən zi: er'grai:fən]
¹喜び ²と ³この上ない幸福は ⁵彼らを
⁶つかむ ⁴だろう,

¹und ²Schmerz ³und ⁴Seufzen ⁵wird ⁶weg ⁷müssen.
[unt ſmerts unt 'zɔɪfzən vɪrt vek 'mysən]
¹そして ²苦悩 ³と ⁴ため息は
^{5,6}消え去るに ⁷違いない。

III

《詩篇：第 39 篇 第 4 節》新共同訳では第 5 節
「教えてください、主よ、わたしの行く末を
わたしの生涯はどれ程のものか
いかにわたしがはかないものか、悟るように。」

¹Herr, ²lehre ³doch ⁴mich,
[her 'le:rə dɔχ miç]
¹主よ, ³それでも ⁴私に ²教えて下さい,

¹dass ²ein ³Ende ⁴mit ⁵mir ⁶haben ⁷muss,
[das am ɛndə mit mir 'ha:bən mus]
⁵私と ⁴共に ²(冠詞)³ 終わりの時が
⁷必ず ⁶ある ¹ことを,

¹und ²mein ³Leben ⁴ein ⁵Ziel ⁶hat,
[unt mam 'le:bən am tsi:l hat]
¹そして²私の³生涯に⁴(冠詞)⁵限界が⁶あることを、

¹und ²ich ³davon ⁴muss.
[unt iç da'fən mus]
¹そして³それについて²私が⁴必ずそうなることを、

《詩篇：第39篇 第5節》新共同訳では第6節
ご覧ください、与えられたこの生涯は
僅か、手の幅ほどのもの。
御前には、この人生も無に等しいのです。
ああ、人は確かに立っているようでも
すべて空しいもの。

¹Siehe,
['zi:ə]
¹ご覧ください、

¹meine ²Tage ³sind ⁴einer ⁵Hand ⁶breit ⁷vor ⁸dir,
['mamə 'ta:gə zint 'amər hant brait for dir]
¹私の²日々は⁸あなたの⁷前では
⁴(冠詞)⁵手の⁶幅ほど³です、

¹und ²mein ³Leben ⁴ist ⁵wie ⁶nichts ⁷vor ⁸dir.
[unt mam 'le:bən ist vi: niçt for dir]
¹そして²私の³一生は⁸あなたの⁷前では
⁶何も無いかの⁵よう⁴です、

¹Ach, ²wie ³gar ⁴nichts ⁵sind ⁶alle ⁷Menschen,
[ax vi: ga:r niçts zint 'alə 'mɛnʃən]
¹ああ、(次行の内容)⁶すべての⁷人間は
³全然⁴何も無い²かのよう⁵です、

¹die ²doch ³so ⁴sicher ⁵leben.
[di: dox zo: 'ziçər 'le:bən]
¹(関係代名詞)人間は³これほど⁴確かに⁵生きている²よ
うだがしかし、

《詩篇：第39篇 第6・7節》新共同訳では第7・8節
⁷ああ、人はただ影のように移ろうもの。
ああ、人は空しくあくせくし
だれの手に渡るとも知らずに積み上げる。
⁸主よ、それなら
何に望みをかけたらよいのでしょうか。
わたしはあなたを待ち望みます、

¹Sie ²gehen ³daher ⁴wie ⁵ein ⁶Schemen
[zi: ge:ən da'he:r vi: am 'ʃe:mən]
¹彼らは⁵(冠詞)⁶幻影⁴のように³そこから
²歩いて行く

¹und ²machen ³ihnen ⁴viel ⁵vergebliche ⁶Unruhe,
[unt 'maxən 'i:nən fi:l fer'ge:pliçə 'unru:ə]
¹そして⁴たくさんの⁵むなしい⁶騒ぎを
³彼ら自身に²する、(むなしく騒ぐ)

¹sie ²sammeln ³und ⁴wissen ⁵nicht,
[zi: 'zaməlŋ unt 'vi:sən niçt]
¹彼らは²集め蓄える³それなのに⁴知ら⁵ない、

¹wer ²es ³kriegen ⁴wird.
[ve:r es 'kri:gən vɪrt]
¹誰が²それを³手に入れる⁴ことになるか、

¹Nun, ²Herr, ³wes ⁴soll ⁵ich ⁶mich ⁷trösten?
[nun her ves zɔl iç miç 'trø:stən]
¹それなら、²主よ、⁵私は³何によって⁶自分を
⁷慰める⁴べきでしょうか？

¹Ich ²hoffe ³auf ⁴dich.
[iç 'hɔfə auf diç]
¹私は^{3,4}あなたをの²待ち望みます、

《旧約続編：ソロモンの知恵：第3章 第1節》
¹Der ²Gerechten ³Seelen ⁴sind ⁵in ⁶Gottes ⁷Hand,
[der gə'reçtən 'ze:lən zint in 'gotəs hant]
¹(定冠詞)²正義の人の³魂は⁶神の⁷手の⁵中に⁴ある、

¹und ²keine ³Qual ⁴rühret ⁵sie ⁶an.
[unt 'kamə kval 'ry:rət zi: an]
¹そして³苦しみは⁵彼ら⁶に⁴触れることは²無い、

IV

《詩篇：第84篇 第1・2節》新共同訳では第2・3節

²万軍の主よ、あなたのいますところは
どれほど愛されていることでしょう。
³主の庭を慕って、わたしの魂は絶え入りそうです。
命の神に向かって、わたしの身も心も叫びます。

¹Wie ²lieblich ³sind ⁴deine ⁵Wohnungen,
[vi: 'li:plɪç zɪnt 'damə 'vo:nʊŋən]
¹なんと⁴あなたの⁵お住まいは²愛らしい³のだろう、

¹Herr ²Zebaoth!
[hɛr 'tse:baot]
²万軍の¹主よ！

¹Meine ²Seele ³verlanget ⁴und ⁵sehnet ⁶sich
['mame 'ze:lə fɛr'lapət unt 'ze:nət zɪç]
¹私の²魂は³求め⁴そして⁵あこがれた

¹nach ²den ³Vorhöfen ⁴des ⁵Herrn;
[na:x den fɔ:r'hø:fən des hɛrn]
⁴(定冠詞)主の²(定冠詞)³前庭¹に；

¹mein ²Leib ³und ⁴Seele ⁵freuen ⁶sich
[mame laɪp unt 'ze:lə 'frɔʏən zɪç]
¹私の²からだ³と⁴心は⁵喜んだ

¹in ²dem ³lebendigen ⁴Gott.
[ɪn dem le'bɛndɪgən gɔt]
²(定冠詞)³生きている⁴神¹に結ばれて。

《詩篇：第84篇 第4節》新共同訳では第5節

いかに幸いなことでしょう
あなたの家に住むことができるなら
まして、あなたを賛美することができるなら。

¹Wohl ²denen, ³die ⁴in ⁵deinem ⁶Hause ⁷wohnen,
[vo:l 'de:nən di: ɪn 'dame:m 'haʊzə 'vo:nən]
²彼らに¹幸いあれ、⁵あなたの⁶家⁴に⁷住む³人々、

¹die ²loben ³dich ⁴immerdar.
[di: 'lo:bən dɪç 'ɪmɛr'da:r]
⁴いつまでも・永久に³あなたを²ほめたたえる¹人々。

V

《ヨハネによる福音書：第16章 第22節》

ところで、今はあなたがたも、悲しんでいる。しかし、
わたしは再びあなたがたと会い、あなたがたは心から
喜ぶことになる。その喜びをあなたがたから奪い去る
者はいない。

¹Ihr ²habt ³nun ⁴Traurigkeit,
[i:r ha:pt nun 'traurɪçkaɪt]
¹あなたがたには³今は⁴悲しみが²ある、

¹aber ²ich ³will ⁴euch ⁵wieder ⁶sehen,
[a:bɛr ɪç vil ɔʏç 'vi:dɛr 'ze:ən]
¹しかし²私は⁴あなたがたに⁵再び⁶会おう³と思う、

¹und ²euer ³Herz ⁴soll ⁵sich ⁶freuen,
[unt ɔʏɐ hɛrts zɔl zɪç 'frɔʏən]
¹そして²あなたがたの³心は
⁵喜ぶ⁴ことになっている、

¹und ²eure ³Freude ⁴soll ⁵niemand
[unt ɔʏɐ 'frɔɪdə zɔl 'ni:mant]
⁶von ⁷euch ⁸nehmen.
[fɔn ɔʏç 'ne:mən]
¹そして²あなたがたの³喜びを⁷あなたがた⁶から
⁸取り上げる⁵者はいない⁴ことになってる。

《旧約続編：ベン・シラの知恵：第51章 第27節》

¹Sehet ²mich ³an:
['ze:ət mɪç an]
^{2,3}私を¹見なさい：

¹Ich ²habe ³eine ⁴kleine ⁵Zeit
[ɪç 'ha:bə 'ame 'kle:ne tsait]
⁶Mühe ⁷und ⁸Arbeit ⁹gehabt
['my:ə unt 'arbaɪt gə'ha:pt]
¹私は²すでに⁶努力⁷と⁸苦勞の
^{3,4}わずかな⁵時間を⁹使っ²て

¹und ²habe ³grossen ⁴Trost ⁵funden.
[unt 'ha:bə 'gro:sən tro:st 'fʊndən]
¹そして²すでに³大きな⁴慰めを⁵見つけ²た
(²habe は現在完了形を表わす)

《イザヤ書：第66章 第13節》

母がその子を慰めるように
わたしはあなたたちを慰める。
エルサレムであなたたちは慰めを受ける。

¹Ich ²will ³euch ⁴trösten,
[ɪç vil ɔʏç 'trø:stən]
¹私は³あなたがたを⁴慰める²つもりだ、

¹wie ²einen ³seine ⁴Mutter ⁵tröstet.
[vi: 'amən 'zamə 'mutər 'trø:stət]
²ある人を³その⁴母が⁵慰めた¹ように

VI

《ヘブル人への手紙：第13章 第14節》

わたしたちはこの地上に永続する都を持っておらず、
来るべき都を探し求めているのです。

¹Denn ²wir ³haben ⁴hie ⁵keine ⁶bleibende ⁷Statt,
[den vir 'ha:bən hi: 'kamə 'blai:bəndə ʃtat]
¹なぜなら²私達は⁴ここに(この地上に)⁶永遠の・永続的
な⁷場所(都)を³もって⁵いない、

¹sondern ²die ³zukünftige ⁴suchen ⁵wir.
[zɔndərn di: 'tsu:kʏnftigə 'zu:xən vir]
¹そうではなくて³未来の²(関係代名詞)それ(来るべき都)
が⁵私達が⁴探し求めるものだ 前行の¹からだ。

《コリント人への第1の手紙：第15章 第51～55節》

⁵¹わたしはあなたがたに神秘を告げます。わたしたちは
皆、眠りにつくわけではありません。わたしたちは皆、
今とは異なる状態に変えられます。⁵²最後のラッパが
鳴るとともに、たちまち、一瞬のうちにです。ラッパ
が鳴ると、死者は復活して朽ちない者とされ、わたし
たちは変えられます。(⁵³この朽ちるべきものが朽ち
ないものを着、この死ぬべきものが死なないものを必
ず着ることになります。⁵⁴この朽ちるべきものが朽ち
ないものを着、この死ぬべきものが死なないものを着
るとき、)次のように書かれている言葉が実現するの
です。

「死は勝利に飲み込まれた。

⁵⁵死よ、お前の勝利はどこにあるのか。
死よ、お前のとげはどこにあるのか。」

¹Siehe, ²ich ³sage ⁴euch ⁵ein ⁶Geheimnis:
[zi:ə ɪç 'za:gə ɔʏç am gə'hamnis]
¹見よ、
²私は⁴あなた方に⁵(冠詞)ひとつの⁶奥義を³告げる：

¹Wir ²werden ³nicht ⁴alle ⁵entschlafen,
[vir 've:rdən niçt 'alə ent'ʃlafən]
¹私達は⁴皆⁵永眠する³のではない²だろう、

¹wir ²werden ³aber ⁴alle ⁵verwandelt ⁶werden:
[vir 've:rdən a:bər 'alə fer'vandəlt 've:rdən]
³そうではなく¹私達は⁴皆⁵変化させられる²だろう：

¹und ²dasselbige ³plötzlich, ⁴in ⁵einem ⁶Augenblick,
[unt das'zelbigə 'plœtsliç in aməm 'augənblik]
¹そして³突然に、^{5,6}一瞬⁴のうちに²同様になる、

¹zu ²der ³Zeit ⁴der ⁵letzten ⁶Posaune.
[tsu: der tsait der 'letstən pɔ'zəunə]
⁴(定冠詞)⁵最後の⁶らっぱの(響く)²(定冠詞)³時¹に。
[最後にラッパが鳴る時に、突然、一瞬のうちに同様にな
る(変えられるだろう)]

¹Denn ²es ³wird ⁴die ⁵Posaune ⁶schallen,
[den es vɪrt di: pɔ'zəunə ʃalən]
¹なぜなら⁴(定冠詞)⁵らっぱが^{2,3,6}鳴り響いて、

¹und ²die ³Toten ⁴werden ⁵aufgestehen ⁶unverweslich,
[unt di: 'to:tən 've:rdən aufer'ʃte:ən unfər've:slɪç]
¹そして²(定冠詞)³死者は⁶腐朽しないものに
⁵復活する⁴だろう、

¹und ²wir ³werden ⁴verwandelt ⁵werden.
[unt vir 've:rdən fer'vandəlt 've:rdən]
¹そして²私達は⁴変え⁵られる³だろう。

¹Dann ²wird ³erfüllet ⁴werden
[dan vɪrt er'fʏlət 've:rdən]
¹その時³かなえ⁴られる²だろう

¹das ²Wort, ³das ⁴geschrieben ⁵steht:
[das vɔrt das gə'ʃri:bən ʃte:t]
¹(定冠詞)²言葉が、³(関係代名詞)それは^{4,5}聖書に書いて
ある：
[その時、聖書に書いてある言葉が成就するだろう]

¹Der ²Tod ³ist ⁴verschlungen ⁵in ⁶den ⁷Sieg.
[der to:t ist fer'ʃlʊŋən in den zi:k]
¹(定冠詞)²死は⁶(定冠詞)⁷勝利⁵に^{3,4}飲み込まれた。

¹Tod, ²wo ³ist ⁴dein ⁵Stachel?

[to:t vo: ist dam 'staxəl]

¹死よ, ⁴おまえの ⁵とげは ²どこに ³あるのか?

¹Hölle, ²wo ³ist ⁴dein ⁵Sieg?

['hœlə vo: ist dam zi:k]

¹地獄よ, ⁴おまえの ⁵勝利は ²どこに ³あるのか?

《ヨハネの黙示録：第4章 第11節》

「主よ, わたしたちの神よ,
あなたこそ,
栄光と誉れと力とを受けるにふさわしい方。
あなたは万物を造られ,
御心によって万物は存在し,
また創造されたからです。」

¹Herr, ²du ³bist ⁴würdig ⁵zu ⁶nehmen

[hɛr du: bist 'vʏrdɪç tsu: 'ne:mən]

¹主よ,

²あなたは ⁶受ける ⁵ことに ⁴値する・ふさわしい ³方だ

¹Preis ²und ³Ehre ⁴und ⁵Kraft,

[praɪs unt 'e:rə unt kraft]

¹栄光 ²と ³誉れ ⁴と ⁵力を,

¹denn ²du ³hast ⁴alle ⁵Dinge ⁶erschaffen,

[dɛn du: hast 'alə 'dɪŋə ɛr'ʃafən]

¹というのは ²あなたは ⁴万 ⁵物を ⁶創造し ³た,
(現在完了形)

¹und ²durch ³deinen ⁴Willen ⁵haben ⁶sie ⁷das ⁸Wesen

[unt dʊrç 'damən 'vɪlən 'ha:bən zi: das 've:zən]

¹そして ³あなたの ⁴意志・御旨 ²によって

⁷(定冠詞)⁸被造物は ^{5,6}存在し

¹und ²sind ³geschaffen.

[und zɪnt gə'ʃafən]

¹そして ³創造され ²た.

VII

《ヨハネの黙示録：第14章 第13節》

また, わたしは天からこう告げる声を聞いた。「書き記せ。『今から後, 主に結ばれて死ぬ人は幸いである』と。」「霊」も言う。「然り。彼らは労苦を解かれて, 安らぎを得る。その行いが報われるからである。」

¹Selig ²sind ³die ⁴Toten,

['ze:lɪç zɪnt di: 'tɔ:tən]

³(定冠詞)⁴死者は ¹この上なくしあわせ ²です

¹die ²in ³dem ⁴Herren ⁵sterben,

[di: ɪn dem hɛrən 'stɛrbən]

³(定冠詞)⁴主に ²結ばれて ⁵死ぬ ¹者は,

¹von ²nun ³an.

[vɔn nu:n an]

²今 ^{1,3}から

¹Ja, ²der ³Geist ⁴spricht,

[ja: der ɡaɪst ʃprɪçt]

¹然りと, ²(定冠詞)³霊は ⁴言う,

¹dass ²sie ³ruhen ⁴von ⁵ihrer ⁶Arbeit;

[das zɪ: 'ru:ən vɔn 'i:rər 'arbaɪt]

⁵彼らの ⁶苦勞 ⁴を離れて ²彼らは ³休む ¹ということです;

¹denn ²ihre ³Werke ⁴folgen ⁵ihnen ⁶nach.

[dɛn 'i:rə 'vɛrkə 'fɔlgən 'i:nən na:ç]

¹なぜなら ²彼らの ³行いは ⁵彼らの ⁶あとを ⁴ついて行く ¹からです.